

# 営業時間短縮協力金の状況について

## 不正が疑われる主な事例

(令和3年4月15日時点)

- 同一店舗からの二重申請 285件
- 対象外店舗からの申請 134件  
(店内飲食できない持ち帰り専門店、酒類提供のない店舗 など)
- 飲食店営業許可証の偽造申請 4件

⇒ 却下・取下 約1,900件のうち、不正が疑われる件数 約420件

※上記のうち、偽造申請については、警察に相談済み

**不正な申請には、警察と連携し、厳正に対処いたします**